

北極域研究共同推進拠点  
令和2年度北極域課題解決人材育成講座「北極域科学概論」  
参加者募集要項  
北極を学んであなたのキャリアアップにつなげませんか？

## 1. 趣旨

急激な海氷の減少や環境変動が進行する北極域では、温暖化やそれに伴う異常気象が生態系と人々の暮らしや社会に及ぼす影響が顕在化してきています。また、北極域における温暖化は世界の他の地域よりも著しく、中緯度国の豪雪や寒波、アラスカ沖の海洋酸性化の進行などに見られるように地球全体の気候システム及び海洋システムにも多大な影響を与えています。

一方、北極海の海氷減少によって、資源開発や北極海航路利用の可能性が高まるなど、北極域における経済活動への関心が年々高まる傾向にあります。また北極域と世界及び日本との関係を考えていくには、北極域の環境と人・社会、ガバナンスの現状と変化を知ることにも極めて重要であるといえます。

本講座は、北極域研究共同推進拠点(\*)が主催し、その事業の一貫として実施するもので、日本の北極域研究の第一線で活躍する自然科学から人文・社会科学までの研究者を講師陣に招き、俯瞰的な視野を持ち北極域の課題解決に貢献する人材を持続的に育成するための機会を提供することを目的としています。

北極域に関する幅広い知識や情報の習得と、学生から社会人まで異分野から集う参加者同士の交流により、皆様の活躍がより発展することを期待しています。

(\*)<http://j-arcnet.arc.hokudai.ac.jp/>

## 2. 講座概要と募集対象

- (1) 日程：令和2年11月25日（水）受付 12:45～13:00、講義等 13:00～17:10  
11月26日（木）受付 12:40～12:55、講義等 12:55～18:10  
11月27日（金）受付 8:10～8:25、講義等 8:25～13:10

(2) 開催：オンライン開催（ZOOM）

(3) 使用言語：日本語

(4) 費用：受講料無料

(5) 募集人数と応募資格：50名程度

日本の大学・研究機関に在籍する大学院生と研究者、行政や教育関係機関および民間企業等で実務を担当する方で、北極域での研究やその他活動を実施あるいは今後の実施を検討している方を対象とします。但し、学部生の応募も受け付けます。

(6) 講義内容：プログラム・講師とシラバスは別ファイルを参照してください。

講義標題：

- ①地理と歴史、②大気、③氷河・氷床、④海洋、⑤陸域、⑥経済、⑦北極航路、  
⑧人間と社会、⑨ガバナンス、⑩データマネジメント

7 コマ以上の講義受講者には、終了後に修了証を発行します。  
最終日講義終了後、意見交換会を行う予定です。

### 3. 参加申込方法

- ・ 下記参加申込書 URL に必要事項を記入の上、送信してください。  
<https://forms.gle/S59zTqootGHDexmU6>
- ・ 申込期限：令和2年 11 月 10 日（火） 必着
- ・ 全ての講義に参加することが本コースの趣旨から望ましいですが、受講者のご都合による一部講義の欠席については参加申込に記載下さい。

### 4. 選考および採択後の手続き

受講者の選考は、志望動機を重視し、受講希望者の研究や職務において、今後の展開や新たな発展が期待できるかどうかに着目した審査を行います。

尚、一部の講義に欠席の場合には、応募状況等を勘案して参加の成否を判断いたします。応募者多数の場合は、より多くの講義に参加できる方を優先します。

採否については、11 月中旬をめどにメールにてお知らせします。

同時にアンケートの URL もお知らせしますので、全日程終了後ご回答いただき送信してください。アンケートは出欠確認や修了証発行のためには必須となります。

### 5. 個人情報等の取り扱い

応募書類に記載いただいた個人情報は、法令等により提出を求められた場合を除き、下記の目的以外で利用することはありません。

- (1) 本プログラムの採否にかかる審査
- (2) 特定の個人を識別できない状態に加工した統計資料等への利用
- (3) 北極域研究共同推進拠点の事業に関する案内の送付（希望者のみ）。

### 6. お問い合わせ先

北極域研究共同推進拠点人材育成ワーキンググループ事務局  
(北海道大学北極域研究センター内)  
〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 11 丁目  
Email: [jarcnet\\_hrwg@ml.hokudai.ac.jp](mailto:jarcnet_hrwg@ml.hokudai.ac.jp)  
電話: 011-706-9074